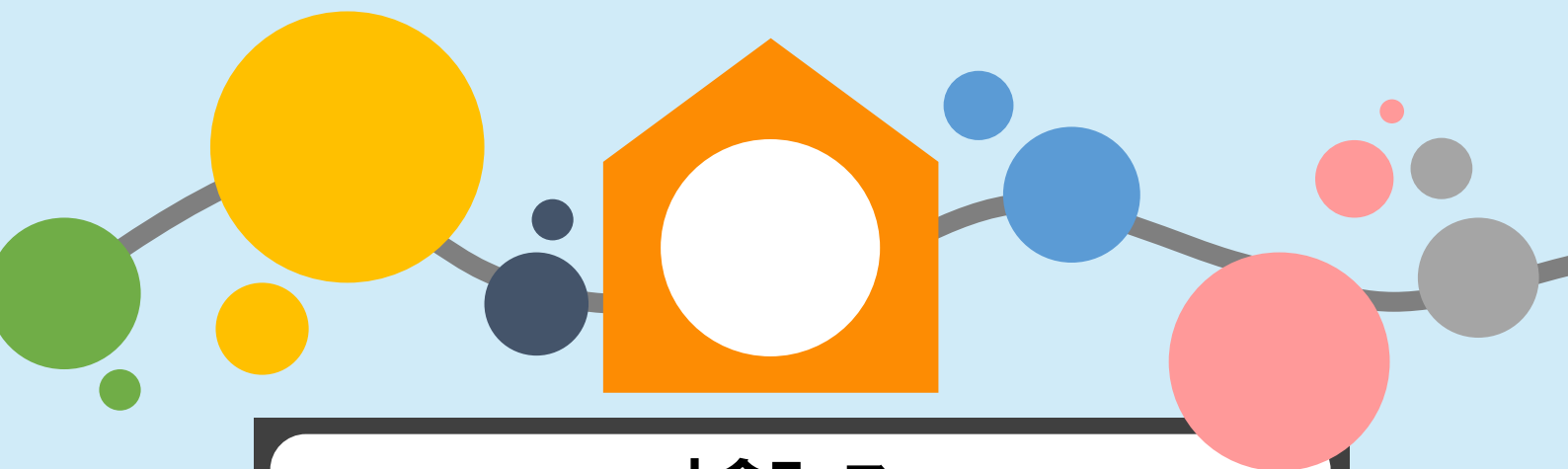


第37回全国研究大会 in オンライン【Zoom】



大会テーマ

かてい

-KATEI-

ソーシャルワーカーとして大切にしたいもの

開催日 2024(令和6)年 2月24日(土)

すべてオンラインで開催します。

第37回ASW協会全国研究大会に寄せて

【大会長挨拶】

今大会は、中四国支部と九州沖縄支部が共同開催。支部の共同開催での全国大会は初の試みです。見知らぬ者同士から始まった実行委員会。その中で、どんなプログラムを設けようかと話し合う KATEI から炙り出されたのがこの大会テーマ「かてい-KATEI-ソーシャルワーカーとして大切にしたいもの」です。

ソーシャルワークは、過程、家庭、クライアントの困りごとを解決するために仮定し、仮説を立て検証します。問題解決の過程で、クライアントもソーシャルワーカーも成長します。ASW にはソーシャルワーカーを養成する課程に携わる会員もいます。実にさまざまな KATEI の中で私たちはソーシャルワークを実践していることに気づかされます。

全体プログラムのシンポジウム、2つの分科会と基礎講座を用意しました。1日限りの大会ではありますが、私たちが大切にしている-KATEI-に気づき、考え、深めていける時間になりましたら幸いです。

一般社団法人日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

第37回全国研究大会大会長 橋本 美枝子

【主催】一般社団法人 日本アルコール関連問題ソーシャルワーカー協会

【後援】公益社団法人 日本社会福祉士会 / 公益社団法人 日本精神保健福祉士協会 公益社団法人 日本医療ソーシャルワーカー協会 / 特定非営利活動法人 日本ソーシャルワーカー協会

2024(令和6年)2月 24 日(土)

午前の部 全体プログラム

9:00~ 受付開始

9:20~9:30 開会式

大会長挨拶

受講にあたっての連絡事項等の説明

9:30~12:00 シンポジウム

なぜ私たちはソーシャルワーカーなのか

~ 当事者からソーシャルワーカーになった方々のストーリー ~

午後の部 分科会(13:00~17:00)

分科会1 問題解決しない事例検討会

分科会2 狭間(ギャップ)を生きる人と共に

~ 困難と理想の間で私たち ASW にできること ~

基礎講座 家族のリカバリーを共に歩む

~ つながりが紡ぐ家族支援 ~

夕方の部 ズーム de 交流会(17:30~19:00)

※ASW協会会員限定【先着100名】(17:20~受付開始)

午

9:00~受付開始 9:20~9:30 開会式

9:20~9:30 開会式(大会長挨拶・受講にあたっての連絡事項等の説明)

9:30~12:00 **シンポジウム**

なぜ私たちはソーシャルワーカーなのか

~ 当事者からソーシャルワーカーになった方々のストーリー ~

なぜ私たちはソーシャルワーカーなのでしょう。たくさん職業がある中で、対人援助職を志すにしても、さまざまな専門職がある中で、なぜソーシャルワーカーを選んだのでしょうか。

本シンポジウムに登壇される3名は、アルコール依存症に罹患し、専門的援助や自助グループの力を借りながら回復されました。そして、新たな職業選択としてソーシャルワーカーを志して精神保健福祉士を取得し、現在ソーシャルワーカーとして活躍されています。

シンポジウムでは、前半に当事者としての体験談をお話いただき、司会者から3人のシンポジストに質問をしながら話を深めていきます。後半では、現在の活動やソーシャルワーカーとしての実践、ソーシャルワーカーを目指した経緯等、専門職の立場から各々お話いただきます。それらを踏まえて、司会者と登壇者と「なぜ私たちはソーシャルワーカー」なのか、「なにを大切に、何を指すのか」ディスカッションしていきます。

シンポジスト 上堂園 順代(ジェイ・ワークス株式会社・依存症女性のグループホームJ's 運営)

二上 達也(救護施設真和館)

司会・コーディネーター 橋本 美枝子(大分大学)

藤原 尚(大元酒類販売株式会社)

コーディネーター 神谷 直美(雁の巣病院)

前

の

部

午

13:00~17:00 **分科会 1**

問題解決しない事例検討会 (参加上限50名)

目の前にいる当事者について私たちはどのくらい知っているのでしょうか。家族関係や利用しているサービス、好きなこと、なぜいま困っているのか…など。今回は問題解決しない事例検討会を通じて「どんな人なんだろう?」と疑問に思い、依存症で「困っている人」への理解を深めてみませんか。

第1部 講義「問題解決しない事例検討会について」(60分程度)

【講師】田中 和彦(日本福祉大学)

第2部 問題解決しない事例検討会(2時間程度)

【事例提供者】西里 雄史(明生病院)

16:15~16:40 質疑応答、全体での感想

16:40~16:50 おわりに

司会 栗田 沙智(呉みどりヶ丘病院) / 記録 村上 幸大(菊陽病院)

の

部

午

13:00～17:00 **分科会2**

狭間(ギャップ)を生きる人と共に

～困難と理想の間で私たち ASW にできること～

後

ASW はアディクションを抱える人への支援において、その人を取り巻く様々な人・組織や制度の狭間に立つことはないでしょうか。実際に狭間を生きている人に対して、私たちは困難と理想を感じながら何ができるのでしょうか。この分科会では、狭間に陥りやすい人や状況に対して、社会変革と社会開発、社会的結束を中核理念とする私たちに何が問われているのか、皆さんと共に考えていきたいと思います。

<当日の流れ>

第1部 講演「狭間を生む社会とソーシャルワーク～今、ASWに問われていること～」

【講師】大嶋 栄子(特定非営利活動法人それいゆ 代表)

第2部 話題提供

離島における社会風土に抗う 桑原 主税(森口病院)

つながることへのためらいに寄り添う 橋口 玖美子(知名町社会福祉協議会)

医療における狭間に挑む 岡崎 こず枝(岡山県精神科医療センター)

コーディネーター 菰口 陽明(呉医療センター) 江村 直樹(岡山県精神科医療センター)

の

部

午

13:00～17:00 **基礎講座**

家族のリカバリーを共に歩む

～つながりが紡ぐ家族支援～

後

依存症を抱えた当事者に最初に出会うのが家族であり、身近な人々であると思います。一般的な知識、もしくは過去の経験から、ある程度依存症のことは知っている方、あるいはまったく知らない方、家族にも様々な背景があります。「当事者の回復と共に、家族の回復も重要である」と言われて久しいですが、依存症支援の形が多様化する中で、改めて私たち ASW は「家族支援」を、そして「家族の回復のストーリー」を知り、そこから学ぶ必要があるのではないだろうかと感じます。

この基礎講座では、家族の回復に係る基礎的な学びとなる講義、そして家族の回復の道なりに沿った当事者家族、そしてそれを支える ASW の実際の声から、家族の回復のストーリーを知り、そしてそこから学ぶことを目的としています。

当事者と共に、その傍らにいつもいらっしゃる家族の回復について、今一度一緒に知り、学び、考えてみませんか？

第1部 講義「家族支援において大切にしていること」

【講師】山本 哲也(小谷クリニック)

第2部 実際の支援と経験を分かち合う ～回復の道なりに沿って～

①嵐の真っ只中の家族の思い ～こんな支援があったら…～ 【講師】当事者家族

②家族との出会い ～私たちにまずできること～ 【講師】金子 創(神奈川病院)

③仲間との繋がり ～回復への橋渡し～ 【講師】中尾 拓朗(就労移行支援事業所ウェルビー 鹿児島中央第2センター)

④家族の回復とは～支援者に求めるもの 【講師】当事者家族

コーディネーター 中條 大輔(志学館大学)

の

部

夕方
の部17:30～19:00 **ズーム de 交流会 in 全国大会**

2020年12月以降開催されてきた当協会の「ズーム de 交流会」を昨年大会に引き続き今回も開催いたします。会員同士の交流、経験や知識の共有の場になればと思います。

進行 橋本 美枝子(大分大学) / 平井 美奈子(愛媛大学医学部付属病院)

申し込みについて

【方法】

- ピーティックスでお申し込み下さい。
- お申込みいただいた方は、概ね1週間前までに参加URLと各種資料のダウンロードについてお知らせします。
- 申込の際、午後のプログラムのうち、分科会1のみ先着50名となっています。
- 基礎講座、分科会1、分科会2から第1候補、第2候補まで選択してください。
- ズームde交流会は、ASW協会会員限定(先着100名)です。

受付開始日時 2023(令和5)年12月9日(土)12時から

受付期限日時 2024(令和6)年2月10日(土)24時まで

【URL】 <https://peatix.com/event/3722496>

ピーティックスの
二次元コードはコチラ



※お申込みくださった方には、当日の資料を事前にダウンロードができるように連絡します。

※ズームde交流会は、無料(ASW協会会員のみ・先着100名限定)です。ただし、交流会のみの参加はできません。

参加費について

ASW協会会員 3,000円

※2023(令和5)年12月までに入会申請された方は会員対応

非会員 5,000円

学生 1,000円

参加費の決済方法は、クレジットカード、コンビニ、ATMがごございます。詳細は、ピーティックスの画面にしてください。

情報について

全国研究大会に関する情報は
ASW協会ホームページから



大会事務局

お問い合わせはメールでお願いします
大会事務局メールアドレス

37aswtaikai@gmail.com

瀬野川病院 田中 佳子

〒739-0323 広島市安芸区中野東4丁目11-13